



↑ 議会ホームページ  
はコチラ

# ようこそ 議会へ



## 第4回羽咋市議会定例会質疑・一般質問一覧 発言順序と質問項目

開議日：令和3年9月14日(火)

順序	発言議員	質問項目	質問形式
1	浜名 等	(1) 羽咋駅周辺整備について (2) 羽咋消防署の移転等について (3) 小中学校の学校指定店について (4) 会館トイレの洋式化について	一括質問
2	川口 雅登	(1) 余喜小学校の現状と今後について (2) 避難所の余喜スポーツセンターについて (3) 橋の長寿命化について (4) 国道159号と国道415号について (5) 投票所見直しについて (6) 過去最低の投票率について (7) 児童・生徒の新型コロナ感染について	一括質問
3	櫻井 英一	(1) 新型コロナ感染症対策とワクチンの接種について (2) コロナ禍における地域経済対策について (3) 小学校の統廃合について	一問一答
4	松永 幸則	(1) 性的マイノリティー（少数者）の人権保護について (2) 羽咋市の課題を解決する民間資金の利活用について (3) 高度な教育・先進的な教育の現状および成果と今後の方向性について	一問一答
5	酒井 一人	(1) 新型コロナ対策と今後のウィズコロナ施策について (2) 羽咋市乗合交通実証実験と今後の運用について (3) 羽咋駅周辺整備の周遊連絡道路整備について (4) 指定管理者導入施設の管理運営状況の評価について	一問一答
6	稲村 信成	(1) 自然栽培農法の確立支援政策のその後の状況について	一括質問
7	北川 真知子	(1) コロナ感染対策について (2) 高齢者福祉について (3) 市営住宅について (4) 子育て支援について	一括質問

## おわびと訂正について

前回発行しました「市議会だより7月号」で、一部内容の表記に誤りがありました。おわびして、次のとおり訂正いたします。

ご本人ならびにご家族、そして関係者の皆さまにご迷惑をおかけしました。ご不快な思いをさせましたことを、心からおわび申し上げます。

2ページの「議長会表彰おめでとうございます」で掲載した受賞議員の紹介について

「誤」 新田義昭 議員 一般表彰（10年在職議員）

「正」 新田義昭 議員 一般表彰（15年在職議員）

市議会だより編集委員会



浜名 等 議員

## 八幡神社移転の 進捗状況を聞く



川渡し神事が行われる八幡神社

### 川原町町会、羽咋神社氏子会との協議が必要

**【質問】** 川原町線の整備では、八幡神社の移転が必要となり、地元町会との協議が重要となる。八幡神社移転の進捗状況について聞く。また、神社前の護岸は、羽咋神社秋季祭礼で川渡し神事が行われる場所である。護岸等の整備については、羽咋神社氏子会との十分な協議が必要では。

**【答弁】** 八幡神社の社殿は道路整備の支障にはならないが、鳥居や参道を含めてこれまで同様の利用ができる必要があり、羽咋神社や地元町会と知恵を出し合い協議を進めて行く。また、護岸整備については、後年度の計画であり、氏子会や町会の御意見を県に申し入れ、「駅・かわ・まち」が一体となった良好な空間になるよう協議を進める。

### 会館トイレの洋式化工事に補助金を

**【質問】** 各町で管理する会館のトイレの洋式化が進んでいない。会館は市内各種団体の活動にも利用されており、災害時には避難所としての役割も果たしている。会館トイレの洋式化工事に対する、補助金制度の創設はできないか。

**【答弁】** 各町会は、人口減少や高齢化の進行、災害の多発、さらには住民ニーズが多様化する中、住民の福祉の向上、地域課題の解決など大きな役割を果たしている。町会の活動拠点であり、災害時には避難所として活用される会館は、誰もが使いやすい施設であることが求められている。会館トイレの洋式化も含め、会館改修の補助制度について検討していく。



川口 雅登 議員

## 地域住民の声を聞き 納得できる市政に



余喜小学校

### 余喜小学校の現状と今後は

**【質問】** 少子・高齢化が進み、現在の余喜小学校の児童数は46人で複式学級が行われているが、現状と今後について聞く。

**【答弁】** 余喜小学校では、3、4年生と5、6年生の2学級が複式学級となっている。今後、同校の小規模化がさらに進む。小規模校では、きめ細やかな指導や学年が異なる児童間の交流は生まれやすい反面、児童相互の刺激や切磋琢磨する機会が少ないなどの支障が生じている。今後の在り方は、今年度中に保護者の意見を集約し、その後地域住民の要望を聞き、協議会を立ち上げたい。

### 投票所の見直しと投票率アップをはかれ

**【質問】** 投票所を見直し、いつの選挙から実施するのか。羽咋市議会議員選挙では、過去最低の投票率になった。若者対策は。

**【答弁】** 選挙管理委員会では、神子原地区を除く4か所の投票所を1か所に統合し、令和4年7月の参議院議員通常選挙から予定している。若者対策として、市内小中学校や高校での模擬投票の出前講座や明るい選挙に関するポスターや標語の募集を行い、成人式で選挙啓発リーフレットを配布している。選挙時には、市内3か所の高校や羽咋駅にポスター掲示場を設置し、若者の選挙への関心を高めている。投票率向上のために引き続き啓発活動を行っていく。



櫻井 英一 議員

## コロナ対策と社会経済活動の両立を



テイクアウトはくい商品券

### 新型コロナウイルスワクチンの接種

**【質問】** 河野太郎規制改革担当大臣は、新型コロナウイルスのワクチン接種について、希望する全国民に対して11月上旬に完了するとの見通しを示した。本市においては希望する全ての市民へのワクチン接種が完了するのはいつ頃になるのか。また、全国で児童生徒への感染が急増しているが、対策を聞く。

**【答弁】** 国は、対象人口の8割を接種希望者と見込み、2回接種できるワクチン量を供給するとしている。本市では、希望する対象者の接種完了は10月中を見込んでいます。また、接種を希望するものの予約できない中学生を対象とした専用予約枠を開設し、優先予約を実施した。

### コロナ禍における地域経済対策

**【質問】** 地域経済は、新型コロナの影響で一進一退の状況である。製造業が堅調な一方、宿泊施設等の観光業、飲食業、タクシー会社の低迷が続くなど、業種による二極化が鮮明となっている。コロナ禍で影響を受けている業種に対し、まだまだ実効性のある施策を継続していく必要があるが、今後のさらなる対策を聞く。

**【答弁】** 本市では、プレミアム付UFO商品券やテイクアウトはくい商品券を発行したが、これらは好調である。一方、宿泊施設がまだ厳しい状況であるので対策を講じていきたい。また、GOGOタクシーキャンペーンは9月末で終了予定だが、感染状況を見ながら切れ目のない支援となるよう、事業期間の延長や第2弾の事業の実施を検討している。



松永 幸則 議員

## 羽咋市の未来のために投資すべきことは何か



楽しく勉強する方法を学ぶ中学3年生

### 企業版ふるさと納税等の成果は

**【質問】** 妙成寺周辺事業における現在の応募状況は。また妙成寺に次ぐ、今後の企業版ふるさと納税およびガバメントクラウドファンディングを検討している事業は。

**【答弁】** ガバメントクラウドファンディングには13人の方から合計14万6000円、企業版ふるさと納税は2社から計110万円、合わせて124万6000円のご寄附をいただいた。すでに目標の110万円を超える支援があったことに感謝を申し上げる。今後は、本市が誇る自然資源を生かした体験型観光の環境整備に関する事業などへの活用を検討している。

### 平教育振興基金の具体的活用法は

**【質問】** 子どもたちがより高度な教育にアクセスすることを望む場合、それが可能となる方向性が

望ましい。今後の平教育振興基金の具体的活用法は。

**【答弁】** 今年度は児童生徒向けに勉強のやり方の浸透や現状把握を行い、今後の取組方針を作成する。2年目以降は、教員向けに学習コーチング研修や授業作り、若手教員研修、児童生徒による夢宣言作文コンテスト、オンライン学習などを計画している。高度な教育にアクセスするために、毎週土曜の夜間に東京とつないだオンライン学習塾やオンライン自習室も開設する。市内中学校2校の卒業生151人中、金沢地区の進学校に10人程度、地元羽咋、七尾地区の進学校に50人程度、国立高専へは10人程度と、およそ半数が進学校へ進んでおり、高い学力の成果が結果につながっている。



酒井 一人 議員

## 「輝くはくい」への創生施策 いま考えよう



「鉄道の玄関口」である整備計画中の羽咋駅

### 鉄道の玄関口にふさわしい羽咋駅周辺整備を

**【質問】** ①羽咋駅は羽咋市にとって重要な「鉄道の玄関口」である。鉄道を利用して下さるお客様にとって、駅周辺道路整備計画との関係性・利便性・安全性をどう具現化するのか。②新しく造られる賑わい拠点から駅までアーケードでつなぎ、利用される方に喜ばれる設備整備を提案する。

**【答弁】** ①市道101号線は、旧国道415号と交流拠点施設及び羽咋駅をつなぐアクセス路であり、施設及び駅利用者の利便性を高めるため整備をする。川原町線については、駅西口の歩行者及び自動車の安全性を図る。②アーケードについては、現在進めている整備の事業効果を踏まえ、今後の検討課題としたい。

### ウィズコロナ時代の新生活様式はPCR検査

**【質問】** ウィズコロナ時代の施策として、コロナ感染の早期発見が重要課題である。今、民間においては、ワクチン接種証明あるいはPCR陰性証明をもって会議や研修を行う傾向がある。ワクチン接種を受けられない方がいる現状を踏まえ、PCR検査を受けての新生活様式確立を提案する。

**【答弁】** PCR検査には、行政検査、保険適用検査、自費検査がある。自費検査については、検査の意味を理解した上で目的や対象に応じて受けていただきたい。議員指摘のPCR検査で陰性の証明を持って、いろんな活動ができる形もあると思う。市の補助でできるのか、県や国に制度作成の要望等については、動向を注視し対応したい。



稲村 信成 議員

## 「自然栽培農法」で 羽咋市の活性化を



自然栽培農法

### はくい式自然栽培農法の支援状況を問う

**【質問】** 前3月議会で自然栽培農法の確立支援を求めた市長答弁では、作付面積の助成・新規就農者への家賃補助等々の支援、更なる就農者自立等を自然栽培実行委員会で検討とのこと。その後の状況と今後の市長方針を問う。

**【答弁】** 支援策のその後の状況、生産量や品質向上のため、太陽光を電源としGPS搭載水田無人除草ロボットの活用や、酢を利用した防虫対策の実証実験に取り組む。これらの取り組みは、労働時間の短縮や初期の除草に一定の効果が得られたと聞く。今後も効果検証を行い、環境負荷の低い栽培を普及する。引き続き、JAはくいと連携し自然栽培農産物の普及拡大や安定的な供給体制に向けて、有機農法との複合経営など持続可能な取

り組みや自然農法のブランド化を支援したい。



北川 真知子 議員

## 学校のトイレに生理用品の常備を



羽咋中学校

### トイレに生理用品を置いたがその結果は

**【質問】** 新型コロナ感染拡大で、生活に困窮する家庭の児童生徒や学生が増え、生活必需品である生理用品の購入に困難をきたしている実態も報告されている。市は、夏休み前に生理用品をトイレに配置したが、評価は。

また、児童生徒が安心して通学でき、将来にわたって健康で衛生的な生活を保障するために小学校・中学校のトイレに生理用品を常備できないか。

**【答弁】** 現在2つの中学校のトイレに生理用品を配置、およそ1か月間で十数個の利用があった。トイレに配置することで気兼ねなく利用できる利点がある。今後は、2つの中学校のトイレに生理用品を常備していく。

小学校は、養護教諭の指導も考慮し、保健室に配置する。

### 補足給付見直しによる負担増に手当を

**【質問】** 特別養護老人ホームなどの介護保険施設に入所する低所得者の食費が、補足給付の見直しでこの8月から年金収入など120万円を超えると月額でおよそ22,000円の負担増になる。市内の対象者人数と影響額を聞く。

また、補足給付は低所得者のための対策であることから、老人福祉法の施策として一般財源から負担分を手当してはどうか。

**【答弁】** 補足給付の見直しは、110人で、その影響額はおよそ2,800万円になる。一人当たり、月21,000円の増額である。

増額分の手当については、在宅の要介護者との公平性の観点から、市が軽減を行うのは困難と考えるが、全国市長会を通じて国へ要望していく。

## 予算常任委員会報告

◎大塚 幸男 ○櫻井 英一 川口 雅登 酒井 一人  
松永 幸則 浜名 等 北川真知子 寺井 哲也  
稲村 信成 新田 義昭 塩谷 久司 中村 孝清  
山本 泰夫 浅野 俊二

当委員会に付託された案件は、議案第43号「令和3年度羽咋市一般会計補正予算(第7号)」など、議案7件、報告1件。

9月15日及び22日に委員会を開催し、詳細な説明を聴取し、慎重に審査した。

その結果、議案7件、報告1件については全会一致をもって原案のとおり可決・承認した。

審査の過程での主な質問・答弁は以下のとおり。

**【質問】** キャッシュレス決済及びコンビニ収納について、導入に係るシステム改修費の総額、市民への周知方法を示してほしい。

**【答弁】** システム改修費総額は、全会計合わせて1,922万8千円を計上している。市民への案内については、市広報やホームページに掲載する。そのほか市税等に関しては、納付書に周知文書を同封するなどして、周知を図りたい。

**【質問】** 公共施設等総合管理計画の改定について、国からどのような改定指示があったのか。

**【答弁】** 平成28年度に総合管理計画、令和元年度

に公共施設個別施設計画を策定しているが、公共施設個別計画の具体的な内容を総合管理計画に反映させるよう見直しの指示があった。

**【質問】** 市民活動支援センターの指定管理者選考委員会設置について、選考スケジュール及び選考基準を示してほしい。

**【答弁】** 募集期間は令和3年9月1日から令和3年10月8日。指定期間は5年。選定委員会の日程は未定であるが、12月定例議会に選定結果を上程する予定である。選考基準については評価項目として、事業計画の理念、事業実施の計画、実施体制、経営基盤の4つを設け決定する。

その他として、キャッシュレス決済におけるクレジットカード以外の決済方法について、ほっと石川観光プラン推進ファンド貸付金について、公共農地の災害復旧における査定前着工の基準について、特定不妊治療助成件数について、農業用監視カメラの設置目的についてなどの質問・答弁がされた。

## 総務民生常任委員会報告

◎櫻井 英一 ○酒井 一人 寺井 哲也 大塚 幸男  
塩谷 久司 山本 泰夫 浅野 俊二

当委員会に付託された案件は、議案第50号「羽咋市個人情報保護条例の一部改正について」など、議案7件。

9月16日に委員会を開催し、詳細な説明を聴取し、慎重に審査した。

その結果、議案7件は全会一致をもって原案のとおり可決した。

審査の過程での主な質問・答弁は以下のとおり。

**【質問】** 長期継続契約について、ソフトウェアを含む機器が複数年契約できるとあるが、ソフトウェアの種類によって契約年数がちがうのか、また、契約期間途中で解約した場合、違約金等は発生するのか。

**【答弁】** ソフトウェアの契約は3年を想定している。また、今回の長期契約は、契約行為について複数年度を可能にするもので、料金については使用期間に応じて単年度で支払う。違約金については、契約事項に盛り込むなどの対応を考えている。

その他として、資金不足率について、菅池辺地に係る公共的施設の総合整備計画について質問・答弁がされた。

## 産業文教常任委員会報告

◎新田 義昭 ○松永 幸則 川口 雅登 浜名 等  
北川真知子 稲村 信成 中村 孝清

当委員会に付託された案件は、議案第49号「羽咋市学校給食費条例の制定について」の議案1件。

9月16日に委員会を開催し、詳細な説明を聴取し、慎重に審査した。

その結果、議案1件は、全会一致をもって可決した。

審査の過程での主な質問・答弁は以下のとおり。

**【質問】** 学校給食費に関する無償化や補助などの対象について、他の市町から通ってきている子ども達または、市外へ通っている子ども達への対応はどのような形になっているのか。

**【答弁】** 現在無償化の対象となっているのは、中学校3年生と第3子以降の子ども達である。無償化の財源は市税等を考慮し、住民票がどこにあるかで判断している。他市から通ってきている子ども達は、対象外としている。本市に住民票があり、市外に通っている子ども達については、申請・確認ができた上で無償化の対象としている。

**【質問】** 学校給食費の公会計化については、先生方や保護者、組織としての学校の負担軽減となっているという認識で良いか。

**【答弁】** 先生方の学校給食費に関わる大きな負担は無い。今回の公会計化は、保護者や事業者の手数料等の負担を軽減することやコンビニ納付など利便性の向上を図ることを目的としたものである。

その他として、拠点整備事業に係る屋外での遊具施設の設置および2級河川長者川の整備について、理科教育設備の整備状況について、デジタル化に対応するオンライン教育の内容、実施状況について質問・答弁がされた。



## 決算特別委員会報告

◎稲村 信成 ○櫻井 英一 川口 雅登 酒井 一人  
松永 幸則 北川真知子

当委員会に付託された案件は、「令和2年度羽咋市一般会計歳入歳出決算」をはじめ、4つの特別会計歳入歳出決算並びに2つの企業会計決算の合計7件。

9月15日を初日とし、計3回にわたり委員会を開催し、予算が適正かつ効率的、効果的に執行されたか、また、市民福祉の向上に寄与し、行政効果が十分発揮されたかを主眼に、慎重に審査した。

その結果、付託された認定7件のうち、認定第1号及び認定第4号については、賛成多数により原案のとおり認定。残りの5件については、全会一致で原案のとおり認定した。

審査の過程での主な質問・答弁は以下のとおり。

**【質問】** 空き家実態調査の結果、空き家バンクに登録できると思われる287件の空き家のうち、登録を希望しているのは18件ということだが、登録できない理由はあるのか。

**【答弁】** 現在、状態の良い空き家で、登録を希望する所有者の方と連絡を取っているが、家の中に仏壇があったり、思い入れがあるなど色々な事情から、なかなか登録につながらないこともある。

**【質問】** カラスの追い払い業務とは、どのような事をしているのか。

**【答弁】** カラスの天敵である鷹による追い払いをおこなっている。令和2年度には、40回程、鷹を使って、羽咋神社の森のカラスを追い払った。

**【質問】** 介護保険事業に係る保険者機能強化推進交付金及び保険者努力支援交付金について、求められているインセンティブとは具体的にどのようなものか。また、実際にその成果があれば教えてほしい。

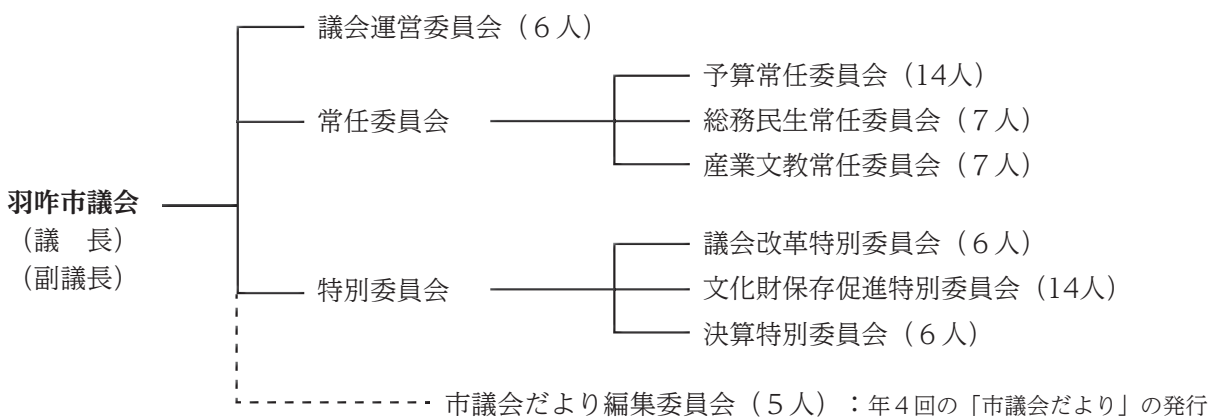
**【答弁】** この2つの交付金については、介護予防や重症化予防のための保険者としての取り組みなどが求められている。具体的には、地域ケア会議の開催や認知症に対する事業、住民主体の介護予防活動における取り組みについてである。本市に関して、このインセンティブを得点率で評価すると、保険者機能強化は県内で8位、努力者支援に関しては、県内で9位であり、医療と介護の多職種連携についても高い評価をされている。

その他として、PCB含有量調査業務について、海岸漂着物地域対策推進事業について、学校管理費について、国民健康保険特別会計事業返納金について、公営企業会計における経営方針及び下水道区域外の見直しについて質問・答弁がされた。

## トピックス

羽咋市議会の構成や各委員会等について紹介します。(令和3年9月7日現在)

- ・羽咋市議会議員数 ⇒ 条例定数=14人 現員数=14人
- ・羽咋市議会機構(現員数)



### 各常任委員会の所管事項等について

各常任委員会の所管事項等について	
予算常任委員会	予算に関する事項
総務民生常任委員会	総務部、市民福祉部、会計課、選挙管理委員会、監査委員、固定資産評価審査委員会の所管に属する事項及び他の常任委員会に属さない事項
産業文教常任委員会	産業建設部、教育委員会及び農業委員会の所管に属する事項



## 令和3年 第4回定例会 9月議会 議決一覧

議員提出議案1件、決議案1件及び令和3年度羽咋市一般会計補正予算や条例案など、市長提出議案15件、報告1件、認定7件、追加提出された人事案件7件を原案のとおり可決・承認・認定・同意した。

### ■全会一致で議決された議案

議案番号	議案名	議決結果
議員提出決議案第1号	地域社会と共生する適切な太陽光発電設備の設置等に関する決議について	可決
議員提出議案第7号	コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書の提出について	可決
市長提出議案第43号	令和3年度羽咋市一般会計補正予算(第7号)	可決
市長提出議案第44号	令和3年度羽咋市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	可決
市長提出議案第45号	令和3年度羽咋市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	可決
市長提出議案第46号	令和3年度羽咋市介護保険特別会計補正予算(第1号)	可決
市長提出議案第47号	令和3年度羽咋市水道事業会計補正予算(第2号)	可決
市長提出議案第48号	令和3年度羽咋市下水道事業会計補正予算(第2号)	可決
市長提出議案第49号	羽咋市学校給食費条例の制定について	可決
市長提出議案第50号	羽咋市個人情報保護条例の一部改正について	可決
市長提出議案第51号	羽咋市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正について	可決
市長提出議案第52号	羽咋市手数料条例の一部改正について	可決
市長提出議案第53号	羽咋市情報通信技術を活用した行政の推進に関する条例の一部改正について	可決
市長提出議案第54号	羽咋市長期継続用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正について	可決
市長提出議案第55号	菅池辺地に係る公共的施設の総合整備計画の策定について	可決
市長提出議案第56号	羽咋市過疎地域持続的発展計画の策定について	可決
市長提出議案第57号	令和3年度羽咋市一般会計補正予算(第8号)	可決
市長提出報告第19号	令和3年度羽咋市一般会計補正予算(第6号)の専決処分の報告について	承認
市長提出認定第2号	令和2年度羽咋市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	認定
市長提出認定第3号	令和2年度羽咋市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	認定
市長提出認定第5号	令和2年度羽咋市千里浜財産区特別会計歳入歳出決算の認定について	認定
市長提出認定第6号	令和2年度羽咋市水道事業会計決算の認定について	認定
市長提出認定第7号	令和2年度羽咋市下水道事業会計決算の認定について	認定
市長提出議案第58号	千里浜財産区管理委員の選任につき同意を求めることについて	同意
市長提出議案第59号	千里浜財産区管理委員の選任につき同意を求めることについて	同意
市長提出議案第60号	千里浜財産区管理委員の選任につき同意を求めることについて	同意
市長提出議案第61号	千里浜財産区管理委員の選任につき同意を求めることについて	同意
市長提出議案第62号	千里浜財産区管理委員の選任につき同意を求めることについて	同意
市長提出議案第63号	千里浜財産区管理委員の選任につき同意を求めることについて	同意
市長提出議案第64号	千里浜財産区管理委員の選任につき同意を求めることについて	同意

### ■意見が分かれた議案

○は賛成 ×は反対

議案番号	議案名	川口雅登	酒井一人	松永幸則	浜名等	北川真知子	寺井哲也	櫻井英一	稲村信成	大塚幸男	新田義昭	塩谷久司	中村孝清	山本泰夫	浅野俊二	議決結果
市長提出認定第1号	令和2年度羽咋市一般会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	×	加わりません	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
市長提出認定第4号	令和2年度羽咋市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	×	加わりません	○	○	○	○	○	○	○	○	認定

## 議会活動報告

7月7日(水) ・能登五市議会議長会定期総会 かほく市  
令和2年度歳入歳出決算の認定及び各市提出議題の審議

7月16日(金) ・議会全員協議会  
(1) 新型コロナウイルスワクチン接種について  
(2) AI乗合タクシー実証実験について  
(3) 千里浜インターチェンジ周辺の土地利用について  
(4) 7月4日～5日発生豪雨による被害状況について

8月11日(水) ・議会全員協議会  
(1) 学校給食費の公会計化について  
(2) 地域経済対策について  
(3) 妙成寺周辺整備に係るガバメントクラウドファンディングについて  
(4) 指定管理施設のモニタリング評価結果について

◎新型コロナウイルス感染症拡大防止のため書面会議になった行事

8月18日(水) ・石川県市議会議長会定期総会 七尾市

## お知らせコーナー

### 「市民の声」を募集

市議会だより編集委員会では、市民の皆さまの声を募集しています。議会に対する感想などがありましたら、下記までお気軽にお寄せください。  
〒925-8501 羽咋市旭町ア200 羽咋市議会事務局 ☎22-7160 FAX 22-7210  
Eメール gikai@city.hakui.lg.jp

### 傍聴してみませんか

市庁舎5階の議場入口で、住所、氏名、年齢を記入するだけで自由に傍聴できます。次の議会定

例会は12月上旬に開催予定です。一度、傍聴してみませんか。

#### ●インターネットでも視聴できます

羽咋市議会では、本会議の審議状況を市のホームページで映像配信(生中継)しています。また、録画映像も配信しており、常任委員会についてもご覧いただけます。

#### ●アクセス方法

「羽咋市公式ホームページ」を開き、トップページ中段の「羽咋市議会」をクリックし、「インターネット議会中継」の欄から視聴したい項目をクリックしてください。

## 編集後記

新型コロナのワクチン接種に関して、ほぼ順調に推し進められている状況にあると思われます。しかし、ワクチン接種を受けられない方がおられることを忘れてはいけません。また、現実として、2割強の方、5人に1人がその状況下にあります。コロナ弱者を市民が共に支える羽咋市であってほしいと願います。

この市議会だより編集委員会のメンバーは、この10月号の発行で最後です。次回からは、新しく選ばれた市議会議員を含め、新しいメンバーで、市議会だよりが発行されます。より、市民の皆さまに分かりやすい市議会議員の活動報告となることを引継ぎ、編集後記といたします。編集委員を代表してお礼申し上げます。(酒井 一人)

### 市議会だより編集委員会

委員長	酒井 一人
副委員長	北川真知子
委員	川口 雅登
	松永 幸則
	浅野 俊二